

たけざき幸仁のモットーは

笑顔 ユーモアで
笑顔の輪を拡げます!

勤勉 何事にも
一生懸命に励みます!

誠実 真心のこもった
対応をします!

です。

竹崎幸仁 たけざきゆきひと 略歴

昭和24年4月28日生まれ
昭和43年 三瓶高等学校卒業
昭和49年 東洋大学卒業
平成11年 三瓶町立蔵貫小学校校長
平成14年 伊方町立伊方中学校校長
平成16年 西予市立野村中学校校長
平成19年 西予市立三瓶中学校校長
平成22年 保護司・スクールガードリーダー・
文化財保護委員
平成23年 8区区長・区長会副会長
平成24~27年 社会教育指導員
平成28年 西予市議会議員初当選・
西予市議会議会運営委員会副委員長
平成30年 西予市議会副議長



竹崎幸仁 後援会事務所

【事務所】〒796-0907 西予市三瓶町朝立1-386-3

TEL 0894-33-3601
FAX 0894-33-3601

あなたとともに
未来の西予
つくろう。つなごう

あなたとともに
つくろう。つなごう



たけざき
ゆきひと
幸仁

ゆきひと

1 産廃問題の解決へ

- 平成25年2月16日の愛媛新聞の経済欄に掲載された産廃問題の記事への私の問い合わせから、この産廃問題はスタートしました。「水は命、児孫が安心して暮らせる三瓶のために」等の声が響き渡り、各区長全員の賛同を得て大きな反対運動へと拡大し、ついには裁判にまで進展したのです。終息の近づいた今、西予市は近い将来、次のことを約束しています。
- 旧焼却炉の解体を…平成30年度、令和元年度の区長会の要望
- 跡地の有効活用を…子や孫達が安心して暮らせる西予市・三瓶町に

2 地場産業に活力を!

- 敷島紡績や酒六の工場があった時代の賑わいまでは無理としても、町や西予に元気を取り戻したいと考えています。そのためには、農業補助制度の有効活用をはじめとした地場産業の活性化に力を注ぎます。
- 農林水産業の振興 ●商業の活性化 ●伝統の海運業



3 福祉の充実

- 「手をつなぐ育成会」の皆さんの熱い要望を受け、幾多の紆余曲折を経て実を結び、関係者の努力により本年度末に完成します。施設内には作業・オープン・地域交流の3つのスペースができ、その中にはパン工房も設置されます。町民の皆さんの積極的な利用が期待されていますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。
- 高齢者対策
- 子育てへの支援

4 防災・減災対策の推進

- 「自助・共助・公助」が力説されています。「津波てんでんこ」の格言にもあるように、まずは自分の命を守ることです。平素からの訓練を重視し、各分館での防災・減災活動に力を入れて、万一来れば備えましょう。行政側には施設等の整備の充実を要求し、「安心・安全な地域での暮らし」を守るために全力を尽くします。
- 自主防災組織活動の支援
- 各分館の避難場所の再点検と資材倉庫内格納品の充実
- 避難タワーの設置



5 教育は地域の宝

- 「教育は国家百年の計」と言われています。学校・社会教育の充実と発展は、国や地域を豊かにします。令和2年度から分校化が決定した三瓶高校に、廃校の危機が迫っています。日本の海運王「山下亀三郎」翁との関連の深い、歴史と伝統のある三瓶高校が消えるかもしれないのです。来年度4月から「公営塾」が設置されるので、進学や就職に大きな力を発揮することでしょう。とても期待しています。
- 三瓶高校の分校化と「公営塾」への期待…野村・宇和高校への拡大を
- 教育環境の整備…エアコンやフェンスの早期整備



6 未来へつなぐ

- 三瓶町の分館方式に対し、小規模多機能自治への転換が求められている現在、多数の反対意見が寄せられています。集会所制度との相違点を明確にし、納得のいく説明を受けた上で、納得できる折衷案を見いだしていく必要性を感じています。特に、現段階での計画案には異議を唱える方々も多いので、まずは、見直すことから開始し、一つずつ課題の解決を図っていくことを約束します。
- 自然豊かな西予…ジオパークと廃校を活かして
- 文化財の保護…「姫塚」は西予の宝

あなたとともに つくろう・つなごう 未来の西予